

一般財団法人兵庫県肢体不自由児者協会 様

10月14日金曜日、ウィズあかしにおいて、明石市肢体不自由児者父母の会設立60周年記念講演会を開催しました。

施設でなく在宅で過ごす障害者が多い宮城県で東北3県の中で障害者の死亡者が多かったこと、障害福祉サービスを利用しながら、地域で子育てに頑張っていた知的障害があるお母さんとその娘さんが西日本豪雨で亡くなった事実はとても衝撃的でした。福祉サービスが充実しているのに悲劇が起きた、どうしてなのか、その原因は平時と災害時の連携がなかったためでした。そのためにはどうしたらいいのかも教えて頂きました。別府市の取り組みです。地域で周りの人とつながっていくことの大切を痛感しました。

参加者の皆さんから、貴重なお話が聞けて良かったと感想をいただきました。

ご支援をいただいて、60年という節目に有意義な講演会を開催することができました。ありがとうございました。



会長あいさつ



副市長祝辞



立木教授講演の様子

手話通訳の様子



全体と要約筆記の様子

